

## 名護東道路北進今帰仁ルート本部町終着の要請決議

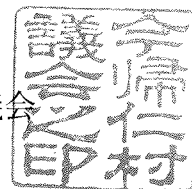
沖縄県においては、近年観光客の増加は著しく、平成30年度の入域観光客数は約999万人を数え、多くの観光客はレンタカー等の交通機関を利用しており、国道58号の交通渋滞は恒常化している。沖縄自動車道許田インターチェンジから名護東道路への接続について、国の工事が加速化され、世富慶から数久田間は2021年夏頃の開通が予定されている。さらに、伊差川から先の延伸に関する調査が進められることになっている。

現在今帰仁村においてテーマパークの大型事業計画が進められており、開業後は年間数百万人の入場者数が予想される。また、本村には観光地の古宇利島や、ユネスコ世界遺産に登録されている今帰仁城跡が整備され、年間約100万人の観光客が本村を訪れている。本村議会としては、当地区への観光客の円滑な誘導や今後予想されるテーマパーク会場への交通渋滞緩和及び北部振興活性化のための新たな道路整備が必要だと考える。隣の本部町にある国営沖縄海洋博記念公園においては、平成29年度入園者数が前年度に比べ2.3%増の約500万人で、6年連続過去最高の入園者数となっている。また2021年からは大型クルーズ船が本部港へ寄港する予定で、本部半島地域においては今後さらなる交通量増加が予想される。

名護東道路については、平成31年4月25日に全線開通に向けた整備並びに延伸を図ることを北部市町村会で決議されている。そこで、本村議会として名護東道路北進今帰仁ルート本部町終着を要請する。

令和元年9月19日

沖縄県国頭郡今帰仁村議会



宛先 国土交通大臣 内閣官房長官 沖縄及び北方対策担当大臣  
沖縄県知事 沖縄県議会議長 沖縄総合事務局